

おなかのなかから
クラシック

第二回

2021

9/5 (日)

【申込受付】

8月7日(土) 午前10時から 電話で受け付けます。

☎ 0595-22-0511

シューマン：アダージョとアレグロ

ベートーヴェン：ピアノソナタ「悲愴」より第二楽章 ほか

【ぶんとが贈るマタニティプログラム】

このマタニティプログラムは、マタニティの方とおなかの赤ちゃんに、音楽等を楽しみながらゆったりとした時間をお過ごしいただくために、お子様のご同伴はご遠慮いただいております。

マタニティの方と、大人の方2名様のみご同伴いただけますので、趣旨等ご理解くださいますようお願いいたします。

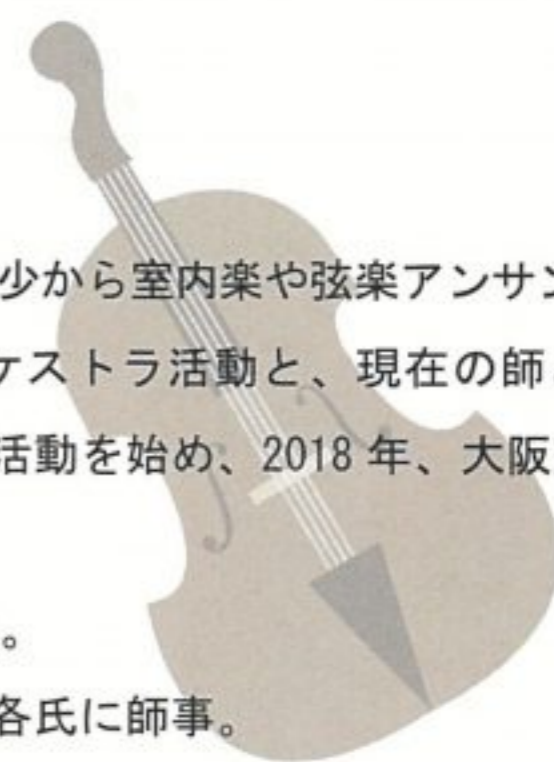


金井 悠 かない ゆう

福井県出身。3歳より才能教育にてチェロを始める。幼少から室内楽や弦楽アンサンブルに親しむ。2013年立命館大学に入学。大学でのオーケストラ活動と、現在の師との出会いによって、チェリストを志す。在学中から演奏活動を始め、2018年、大阪交響楽団に入団する。

2021年、地元福井でリサイタルを開催し成功を収めた。

これまで参納順三、池田沙和子、荒井結、近藤浩志の各氏に師事。



小柳 祥子 こやなぎ しょうこ

相愛大学音楽学部ピアノ専攻卒業。中田元子、長谷川美穂子、大江章子の各氏に師事。

声楽・管弦打楽器・合唱団の伴奏者、室内楽奏者として、各方面で演奏活動を展開。

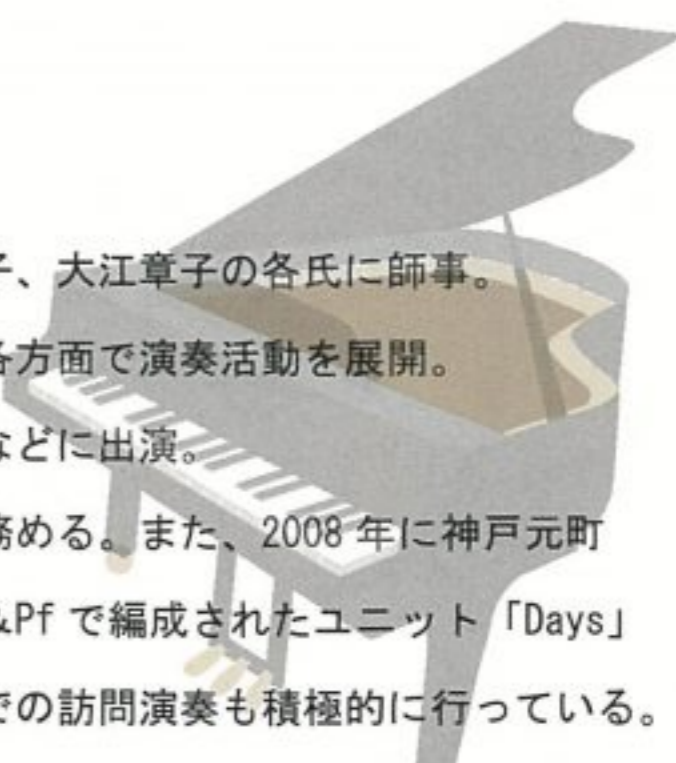
これまでに大阪クラシックやマグノリアサロンコンサートなどに出演。

大学在学中より女声合唱団プリモーラの専属ピアニストを務める。また、2008年に神戸元町

ミュージックウィークへのゲスト出演をきっかけに、2Vn&Pfで編成されたユニット「Days」

を結成。イベントだけでなく、病院や老人ホームなど施設での訪問演奏も積極的に行っている。

相愛大学附属音楽教室ではソルフェージュ・ピアノ・合唱指導を担当、後進の指導に当たっている。



10年後には地域のクラシック人口1%を目指そうプロジェクト

『クラシックのいろは』

「クラシックのいろは」とは、初心者でも親しみやすいクラシック音楽を継続的に提供し、10年後には地域人口の1%が常にクラシックコンサートに足を運んでくれることを目的に、2015年度から取り組んでいる、ぶんとの中長期的なプロジェクトです。みなさまも、ぜひ、お気軽にご参加ください。

<http://www.bunto.com>

